

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	カオル工業株式会社 代表取締役 赤柴 勝三	市内の 主たる住所	相模原市南区麻溝台6-15-3
主たる事業 の内容	紙管及び紙加工品の製造・販売		

2 計画期間

令和 5 年度 ~ 令和 7 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	75.0 t-CO2	計画最終年度 排出量	65.0 t-CO2
計画最終年度 排出削減量	10.0 t-CO2	計画最終年度 排出削減率	13.3 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

照明器具や空調機を省エネ機器に変更したことにより、基準年度からの削減を実現できた。 最終年度は照明器具を省エネ機器に更新したが、前年並み。 夏場が非常に暑く、熱中症防止のため、例年以上に冷房を使用したことが要因と考えられる。
--

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和5年、7年	工場内の蛍光灯を高効率照明へ更新	実施済
令和5年	工場内のコンプレッサーを省エネ性能が高い機器へ更新	実施済
令和5年	工場内の空調機を高効率空調機へ更新	実施済
令和5年	室温の見える化によるエアコン設定温度の見直し	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

弊社では紙管を専門に製造を行っており、昨今では脱プラの流れからプラスチック製品に替わる製品を多く製造している。 (例:紙管容器、紙ストロー、ペーパーフラッグ)
--

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

脱プラを希望する顧客に対し、プラスチック製品に替わる紙管製品を提案、製造している。
